

# 株主懇談会

2012年 6月22日

株式会社 リョーサン

# 本日のご報告内容

1. 新役員体制のご紹介
2. 2012年度 経営の取り組み
3. 2012年度 業績予想

# 新役員体制のご紹介

# 新 役 員 体 制

代表取締役	社長 兼 企画本部長	三松 直人	取締役	電子機器事業本部長	吉泉 康雄
取締役	国内第二営業本部長	渋谷 裕	取締役	半導体第一事業本部長 兼 営業管理本部長	栗原 宏幸
取締役	技術本部長	坂田 敏文	取締役	半導体第二事業本部長 兼 企画本部副本部長	佐藤 和典
取締役	電子部品事業本部長	小山 強	社外取締役		小松 正明
取締役	生産事業本部長	高林 聡			
取締役	国内第一営業本部長	本間 宏二	常勤監査役		関 晴光
取締役	海外営業本部長	金井 徹郎	常勤監査役		本田 健
取締役	財経本部長 兼 管理担当	佐野 秀一	社外監査役		中野 廣太郎
			社外監査役		藤野 利行

# 2012年度 経営の取り組み

# 「第8次中期経営計画」の一部変更

## 「事業目標 2013年度売上高3,000億円」の撤回

【理由】 経営環境の変化に対する認識が甘かった

◆計画策定時から国内の事業環境が大きく構造変化を起こしている

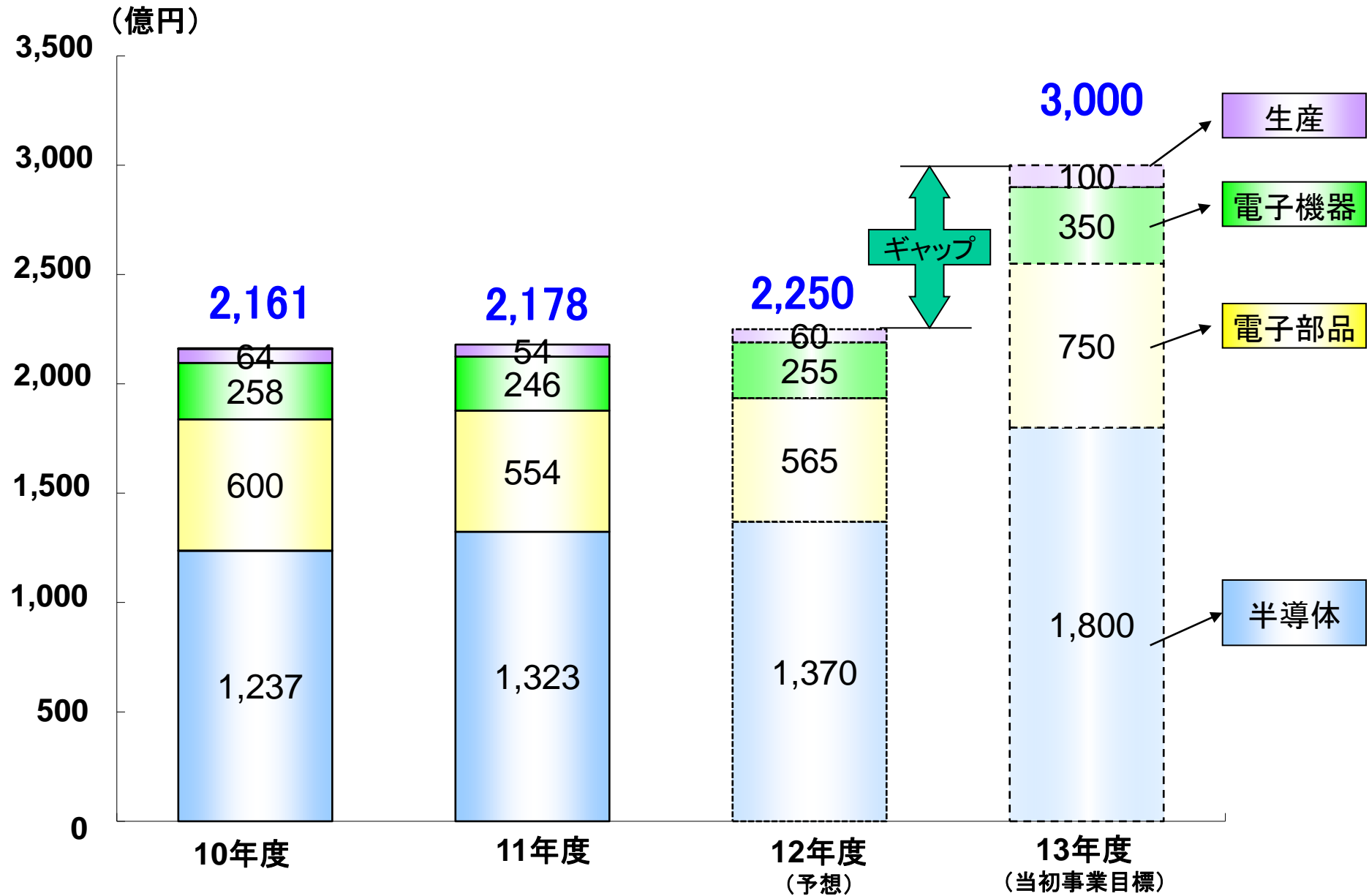
- ・超円高による日系企業の競争力低下
- ・東日本大震災、タイの洪水

◆世界経済の不透明感が増す中、不確実性も増している

- ・欧州債務危機
- ・中国経済の減速
- ・米国経済の回復に遅れ

2012年度以降も経営環境が激変すると想定される中、  
2013年度の最終年度には 営業利益率3%への復活 を  
目指し、「健全な企業体質」を再構築することを最優先課題とする

# 事業目標と実態



外部環境の変化にも生き残れる  
「経営構造改革」に取り組む

- 健全な企業体質への立て直し
- 将来を見据えた経営体制の構築



# 年度施策

## 足下を固める

- ◇収益体質の改善
- ◇財務体質の改善

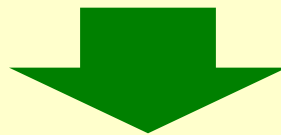
## 経営体制の改革

- ◇取締役の若返り
- ◇コーポレートガバナンスの強化

## 足下を固める ～収益・財務体質の再構築

### ◇収益体質の改善

- ・サプライヤーの商流変更により移管されたビジネスは、リョーサンが自ら付加価値(技術サポート)を加えた営業活動を行ったものではないため、非常に低収益



- ・新規商権に対して、技術サポートを加えた営業活動を実践し、今後の利益率を改善させる

## 足下を固める ～収益・財務体質の再構築

### ◇財務体質の改善

- ・在庫の増加(中国の景気減速と新規に移管されたビジネスの立上げに伴う増)による財務体質の悪化



- ・納期管理の徹底により、在庫を適正な水準まで削減して棚卸資産回転月数を改善させ、キャッシュフローを改善する

## 経営体制の改革

### ◇取締役の若返り

- ・可能性の高い若手人材の積極的登用

### ◇コーポレートガバナンスの強化

- ・独立社外取締役の選任

### (補足) 「取締役会の刷新」について

◇「業績悪化」と「期末配当金の減配」を踏まえ、

「取締役会の刷新」を行った

- ・2012年1月～3月 役員報酬カット
- ・役付(専務、常務)取締役を今回は置かない

## ◇急成長する新興国市場への取り組み強化

### (1)中国市場での拡販強化

- ・上海現地法人を中心とした中国の統括拡販体制の構築

【現状】 事業・法務・税務面での検討、検証完了  
最適な拡販体制を検討中

### (2)インド市場への進出

- ・インド現地顧客中心の拡販活動

【現状】 2012年6月 バンガロールに支店を設立(シンガポールRS傘下)  
本格的な営業を開始

## ◇グローバル化する日系顧客への対応強化

### ヨーロッパ市場への進出

- ・欧州進出日系企業へのサービス・サポート体制の構築

【現状】 2012年3月 Ryosan Europe GmbH (ミュンヘン)を設立  
営業を開始

## ◇成長分野（カーエレクトロニクス、社会インフラ等）の開拓強化

### (1)カーエレクトロニクス

#### 〈国内〉

- ・カーナビ・カーオーディオや、車内LAN（車体制御・情報系）、車載カメラ等への拡販

#### 〈海外〉

- ・中国大手自動車メーカーや車載電装メーカー、韓国大手自動車メーカーへの拡販

### (2)社会インフラ・スマートコミュニティ

- ・技術サポートを付加した拡販推進

LTE（次世代携帯電話の世界標準規格）、スマートメーター、太陽光発電分野への拡販

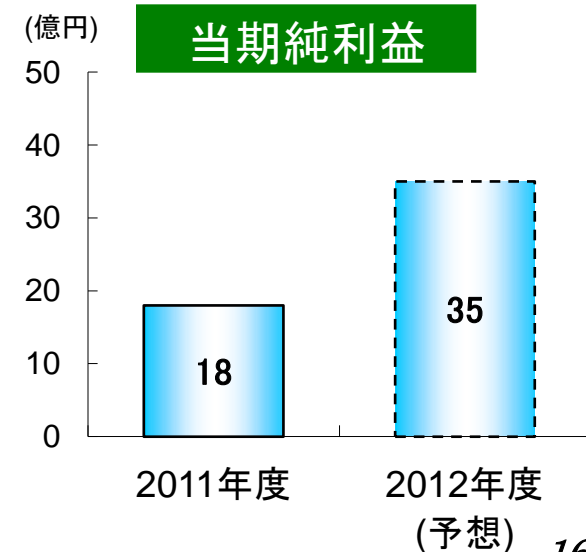
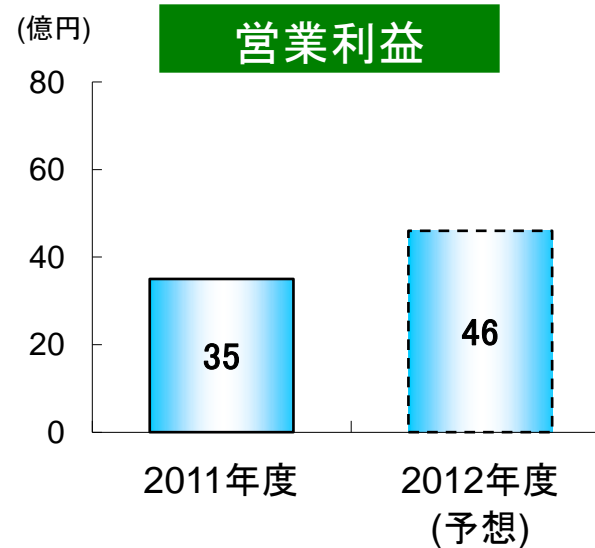
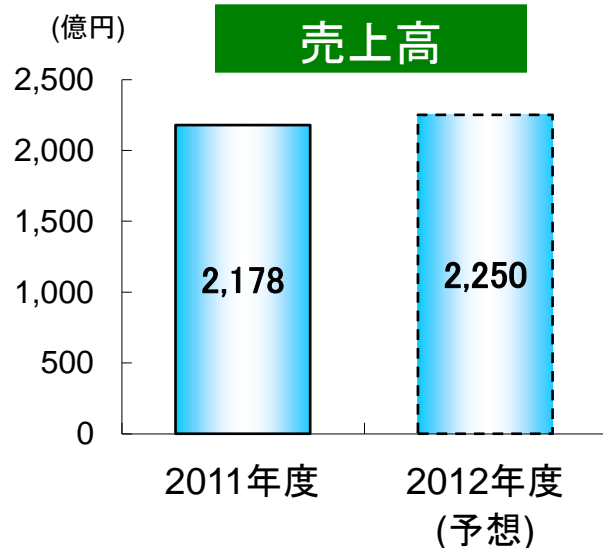
# 2012年度 業績予想



# 連結業績の予想

単位: 億円

	2011年度		2012年度(予想)		
		売上高比		売上高比	前年度比
売上高	2,178	%	2,250	%	+3.3%
売上総利益	167	7.7	181	8.0	+7.9%
販管費	132	6.1	135	6.0	+1.8%
営業利益	35	1.6	46	2.0	+31.0%
経常利益	44	2.1	54	2.4	+20.6%
当期純利益	18	0.9	35	1.6	+84.3%
1株当たり当期純利益	55円90銭		104円59銭		



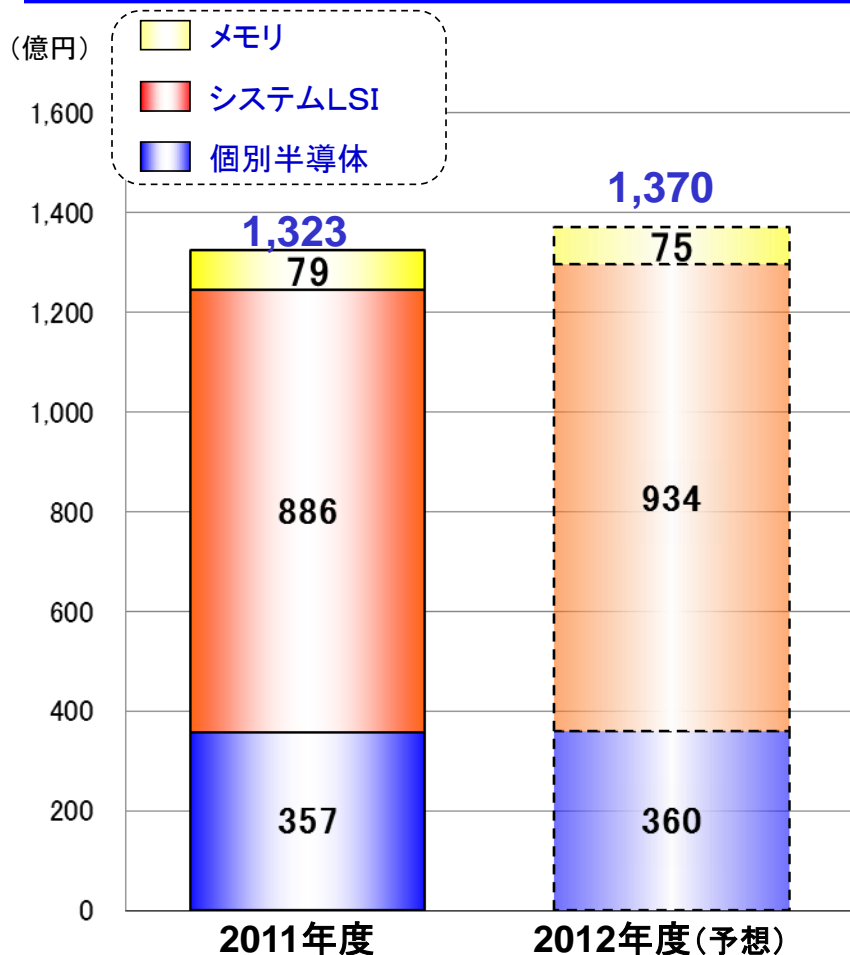
# 事業別業績の予想

単位:億円

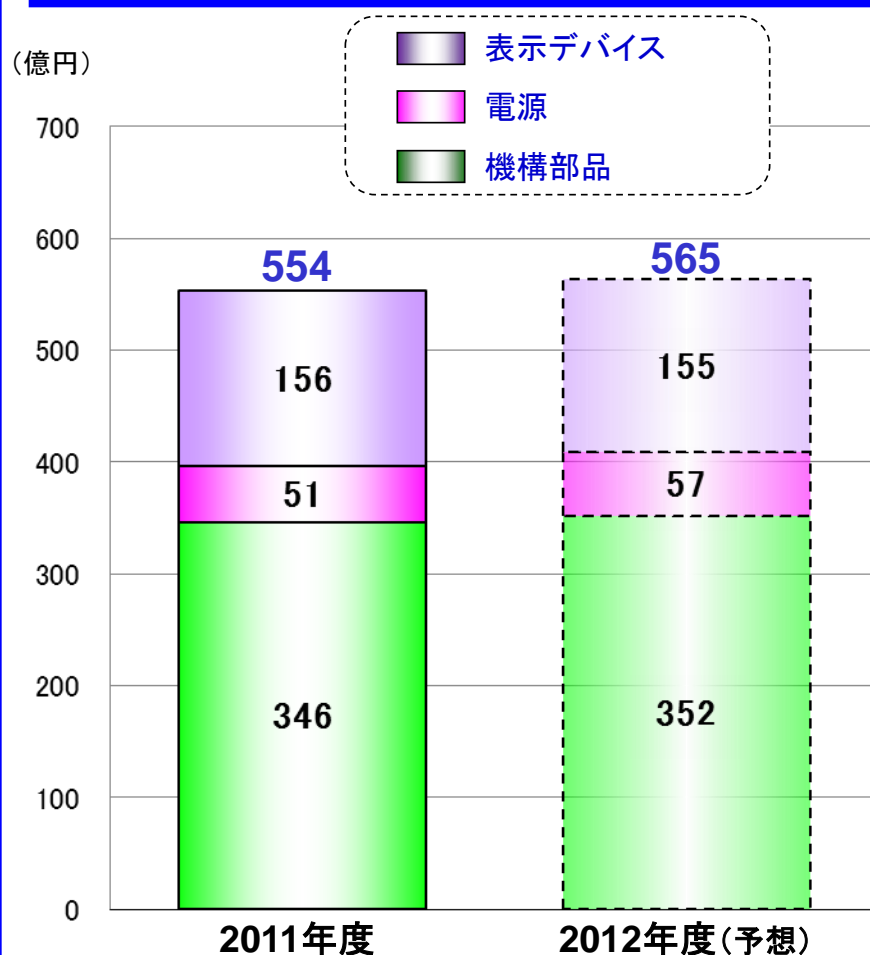
		2011年度		2012年度(予想)		
			営業 利益率(%)		営業 利益率(%)	前年度比(%)
半 導 体 事 業	売 上 高	1,323		1,370		+ 3.5
	営 業 利 益	24	1.8	37	2.7	+54.0
電 子 部 品 事 業	売 上 高	554		565		+ 2.0
	営 業 利 益	18	3.3	20	3.5	+10.8
電 子 機 器 事 業	売 上 高	246		255		+ 3.4
	営 業 利 益	8	3.6	9	3.5	+ 2.5
生 産 事 業	売 上 高	54		60		+10.1
	営 業 利 益	2	4.1	5	8.3	+127.3
配賦不能営業費用		▲17	-	▲25	-	-
連 結 計	売 上 高	2,178		2,250		+ 3.3
	営 業 利 益	35	1.6	46	2.0	+31.0

# 事業別の売上高予想

## 【半導体売上高予想】



## 【電子部品売上高予想】



### ◇重点攻略市場

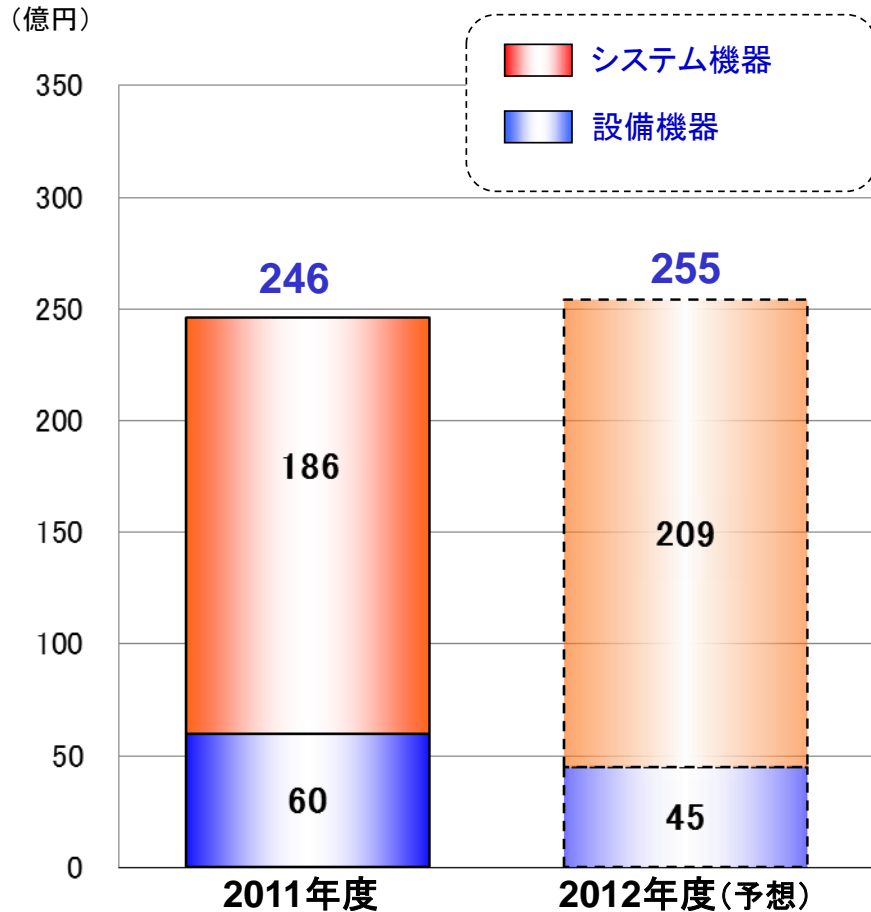
・車載・電装 ・社会インフラ ・通信機器

### ◇重点攻略市場

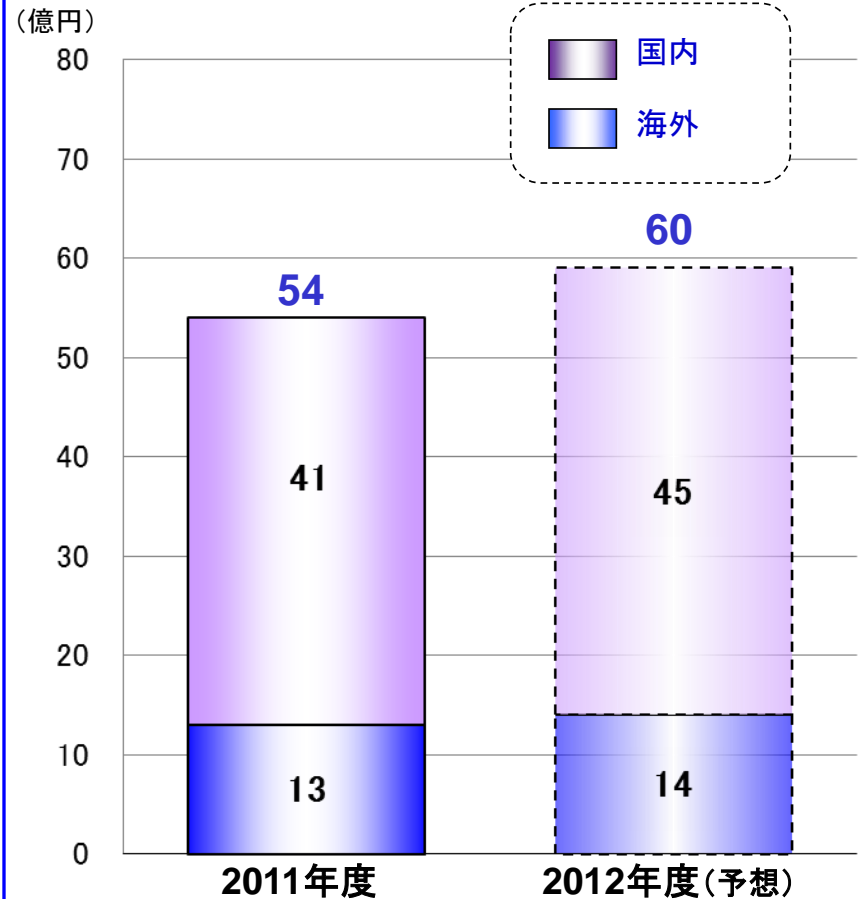
・車載・電装 ・社会インフラ ・情報通信

# 事業別の売上高予想

## 【電子機器売上高予想】



## 【生産売上高予想】



### ◇重点攻略市場

・車載関連 ・社会インフラ ・環境エネルギー

### ◇重点攻略市場

国内 ・エネルギー ・車載 ・電装 ・FA、サーボ ・重電  
海外 ・エアコン ・OA ・車載 ・電装

# 地域別売上高の予想

単位:億円

	2011年度		2012年度(予想)		
	売上高	売上高比 (%)	売上高	売上高比 (%)	前年度比 (%)
連結売上高	2,178	—	2,250	—	+3.3
国内	1,492	68.5	1,533	68.1	+2.7
海外	686	31.5	717	31.9	+4.6
(内 中華圏)	441	20.3	470	20.9	+6.5

## 1. 基本方針

- 安定的に高配当を維持

## 2. 基本経営指標の設定

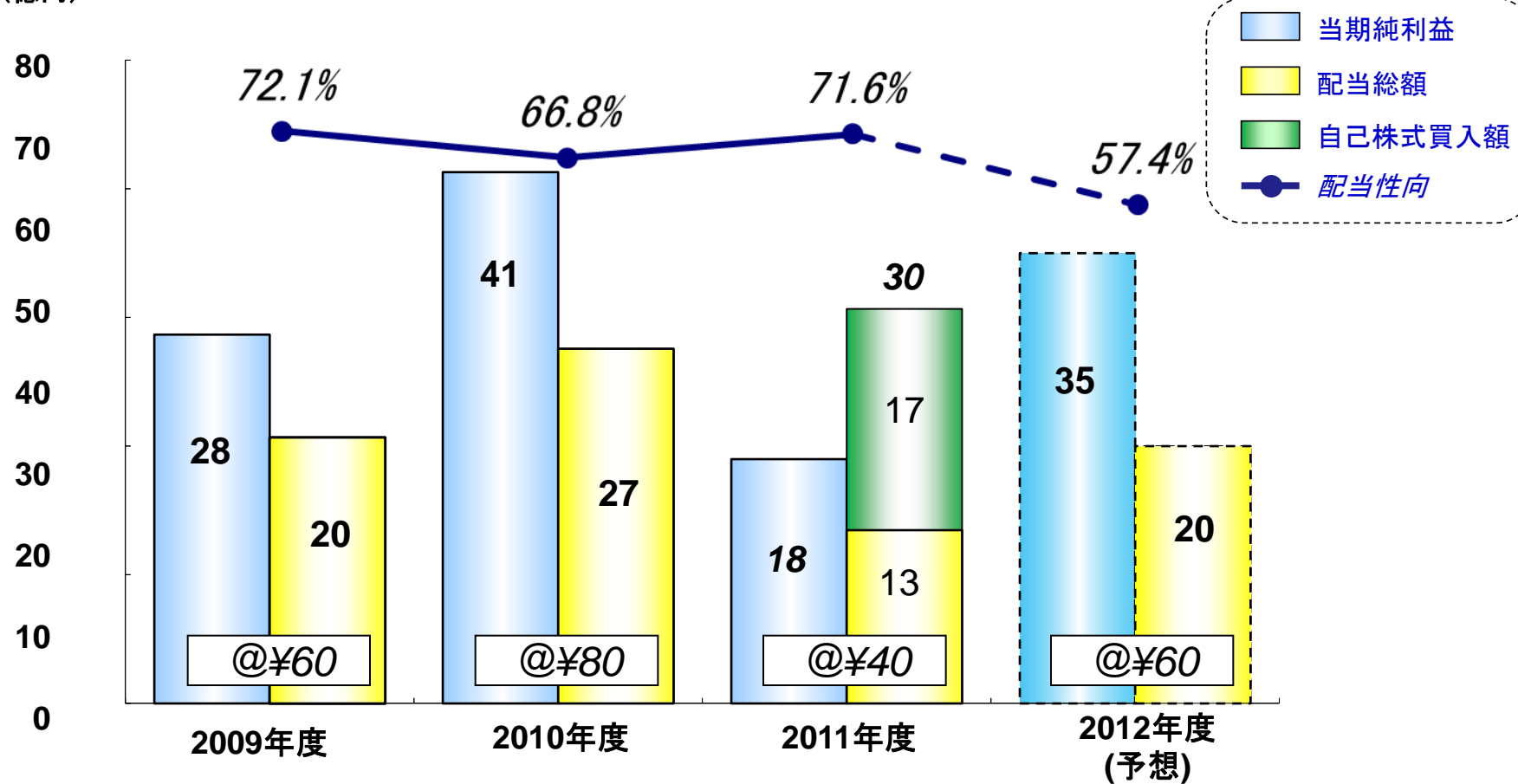
- (1) 毎年：連結配当性向50%以上
- (2) 2013年度目標：株主資本配当率(DOE)2.5%以上

## 3. 自社株買いについて

- 連結業績の動向等を勘案し、判断していく予定

# 利益還元の実績と予想

(億円)



	2009年度	2010年度	2011年度
総配分性向	72.1%	66.8%	161.5%
DOE	1.8%	2.3%	1.2%

## 資料取扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりです。

- ・主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向及び製品需給の急激な変動
- ・ドル等の対円為替相場の大幅な変動
- ・資本市場における相場の大幅な変動等